

【一億人の英文法】

Chapter 15 さまざまな配置転換(pp. 536-542)

Section 1 主語一助動詞倒置

■倒置形の活用：基本

1. Oh, man. () () angry!
(あああ、オレすっげー怒ってんだよ！)
2. () () put my foot in my mouth!
(へたなこと言っちゃったあ！)
3. I love banana pancakes. -() () ()!
(私、バナナパンケーキが好きなの。－僕もだよ！)
4. I've not seen his latest movie yet. -() () ().
(まだ彼の最新の映画見てないの。－僕も[見てない]。)

- ・すべて助動詞が主語の前に置かれた倒置形。疑問文と同じ形をしているが、感情の大きな高揚をあらわす形。
- ・話し手のモノの見方・感情をあらわす助動詞が主語を飛び越え移動するところに、ネイティブは感情の動きを見る。

■否定的語句+倒置

1. () () () seen such terrible behavior!
(こんなひどい態度みたことない！)
2. () () () know how tough this challenge was going to be.
(この試練がどれほど厳しいものになるかを彼らはほとんど知らなかった。)
3. () () () () entered the interview room () I knew I had no chance.
(面接室に入るやいなや、自分にチャンスがないことがわかった。)

- ・文頭に置かれた否定語句の後ろに倒置を続けると、文に大きな感情の抑揚を込めることができる。
- ・否定語句には感情がこもりやすいため、倒置を伴うコンビネーションが頻繁に起こる。

☆否定語句以外でも倒置を伴うケース

So boring was his lecture that almost all the students fell asleep!

(彼の講義はあまりにもつまらないので、学生はほとんど全員寝てしまった！)

■ 仮定法+倒置

1. () () not braked so quickly, he would have run over the child.

(ブレーキをすばやく踏んでいなかったら、彼は子供をひいていただろう。)

2. () () to lose my job, we would enough to survive for a year or two.

(仮に仕事を失ったとしても、我々が1年や2年くらい生きられる蓄えはある。)

3. () () not for Bill, there would be no soccer club.

(ビルがいなかったら、サッカークラブはなかったろうな。)

- ・ 仮定法の文で見られる、決まり文句となった倒置形。
- ・ ifが使われないことに注意。
- ・ Am I angry!といったくっきりとした感情の起伏は感じられず、文に勢いを与える程度の効果がある。
- ・ if...のフォーマルなバージョンとして意図されることもある。

■ Should+倒置

1. () () incur any additional costs, we'll reimburse you.

(もし少しでも余計にかかるようでしたら、私どもが返金させていただきます。)

2. I've repaired everything, and it's working fine now, but () () be a problem, just bring it back, OK?

(修理終わりました。今はちゃんと動いていますが、万が一問題があれば、またもってきてくださいね。いいですか?)

- ・ If...should の形も、倒置することがあり、意図が隠されている。

1. 丁寧なニュアンス
2. 低い可能性

Section 2 感嘆文・その他

■ 感嘆文

1. () a () () you have!

(なんて素晴らしいカメラを君はもってるんだろう!)

2. () () he runs!

(なんて速く彼は走れるのだろう!)

- ・ 名詞が感動の焦点と形容詞・副詞が感動の焦点で使い方が異なる。
- ・ 前者の場合は what、後者の場合は how を使う。
- ・ 最後の感嘆符を落とさないように注意。

■その他の配置転換

1. In class she is as quiet as a mouse, but at karaoke she is wild!

(授業中は彼女はネズミみたいに静かだけど、カラオケじゃすごいよ！)

2. Last night, I had a big fight with my boyfriend.

(昨日の晩、ボーイフレンドと大喧嘩しちゃったのよ。)

- ・ 1 は「対比」の例。at karaoke と in class の対比。
- ・ 2 では本来文末にあるべき last night が文頭に置かれ、「昨日のことなんだよ」を焦点に当てるための前置きとなっている。